

常時利用するシステムのためのユーザインタフェース環境の開発

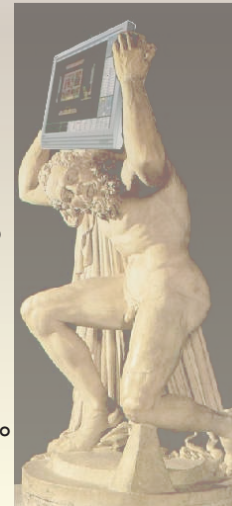
開発者:水口 充

mmina@acm.org

i²SPECは、ユーザが積極的に操作を行わなくてもサービスを享受できる、常時利用するシステムのためのユーザインタフェース環境です。

interaction-**i**nspiring
Service
Platform
for
Everyday
Computing

常時つけっぱなしで、
いつでもサービスが提供されている
「置物コンピュータ」
のような装置を想定しています。
こんなコンピュータが一家、
あるいは一部屋に一台
置かれるようになるかもしれません。



本プロジェクトでは、
アプリケーション、
コンテンツ、
ネットワークサービスなどの、
コンピューティングによって
何らかの価値をユーザに与えるものを総称して
「サービス」と呼びます。

i²SPECの基本コンセプトは、
ユーザに対して複数のサービスのスレッド制御を行うことにあります。

これは、OSがCPUに対して複数のスレッド切り替えを制御することでマルチタスクを実現するのと同様に、
ユーザに対して複数のサービスの切り替えを制御するシェルのようなものと言えます。

i²SPECではサービスが順次自動的に切り替えられていくので、
ユーザは眺めているだけで多様なサービスの閲覧や利用が可能になります。